

市長国家提案【文化庁】〈平成 30 年 7 月 26 日(木)〉 メモ

●市長ぶら下がりの内容

- ・文化財部長、記念物課長とお会いし、予算要望の後、天守の木造復元の話をした。私からは、市民の期待も高く、2022年12月の竣工は是非実現したいと話した。現天守の耐震性がIS値0.14と低く、下で工事をするのも危ない。バリアフリーの技術についても資料に基づいて説明した。
- ・文化庁からは、石垣部会とよく話し合っ、理解を得てくださいと言われ、またできるだけサポートをされると言われた。
- ・今日、木造復元の計画は提出したのか？
⇒今日は予算要望であり、提出していない。計画書の提出については調整中。
- ・文化庁の言うサポートとは、石垣部会に対して文化庁が働きかけるという意味か？
⇒それは分からない。
- ・これからどう進めるのか？
⇒石垣部会の理解を得てコツコツやっていく。
- ・今日の文化庁訪問での手ごたえは？
⇒手ごたえは良い。

●市長ぶら下がり後の名古屋城総合事務所長への取材

- ・計画書は7月にらせるのか。
⇒その点については調整過程であり、何とも答えられない。然るべきときに報告する。
- ・文化庁のサポートの内容はなんだと思うか？
⇒事務的には、継続的にお話させて頂いている。そういったことだと思う。

以 上